

令和8年8月3日

会 員 各 位

埼玉経済同友会・企業経営委員会

委員長 中野 真治

副委員長 青木 健

専務理事 大石 克紀

『イラン紛争』に関する会員アンケート」ご協力のお願い

平素より格別のご支援ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、近年、国際情勢の不確実性が高まる中、今回のイランを巡る紛争は、原油価格、エネルギー供給、物流、サプライチェーンなど、企業活動に幅広い影響を及ぼしております。

すでに本会では、会員企業への影響実態を把握するため、一部の会員企業に4月8日から13日にかけて緊急ヒアリングを実施し、その内容を踏まえ4月27日開催された「強い経済の構築に向けた埼玉県戦略会議」において、以下の内容を大野知事に要望しております。

- ・ 正確かつ迅速な情報提供
- ・ サプライチェーンの目詰まり解消
- ・ 補助金や融資制度の拡充
- ・ 他社の対応事例の共有
- ・ 過度な消費抑制を避けるための適切な情報発信
- ・ 公共工事におけるスライド条項の適用条件緩和
- ・ 飲食業への支援

その後、6月17日にイラン紛争停戦に関する覚書署名が行われたものの依然先行き不透明な状況が続いております。一方、発生から5か月が経過することから、イラン紛争発生前・発生後・現時点における事業への影響や対応状況、今後の課題等について把握したく、『イラン紛争』に関する会員アンケート」を実施致します。

ご多忙のところ恐縮ではありますが、是非ともご協力いただきますよう宜しくお願い致します。
なお回答は集計の都合上、QRコードよりご回答ください。

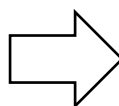
記

- | | |
|----------|----------------|
| 1. アンケート | 次頁参照 |
| 2. 回答方法 | QRコードよりご回答ください |
| 3. 回答期限 | 令和8年8月31日（月） |

以 上

<お問い合わせ先> 事務局 大石・長澤・荒井 TEL:048-647-4000

※回答はこちらから



《QRコードのリンク》

<https://forms.gle/kaBEuaoxcVAYRi2p8>

ご参考

※回答は QR コードよりお願いします

『イラン紛争』に関する会員アンケート

会社名（ ）

業種（ ）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 農業・林業・漁業 | 9. 不動産業、物品賃貸業 |
| 2. 建設業 | 10. 学術研究、専門・技術サービス業 |
| 3. 製造業 | 11. 宿泊業、飲食サービス業 |
| 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 12. 生活関連サービス業、娯楽業 |
| 5. 情報通信業 | 13. 教育、学習支援業 |
| 6. 運輸業、郵便業 | 14. 医療、福祉 |
| 7. 卸売・小売業 | 15. その他サービス業 |
| 8. 金融業、保険業 | 16. その他（具体的に） |

従業員数（ ）

1. 50 人未満 2. 50 人~100 人未満 3. 100 人~300 人未満
4. 300 人~500 人未満 5. 500 人以上

【イラン紛争発生前（令和 8 年 2 月 28 日以前）の状況について】

問 1 紛争発生前において、中東情勢などの地政学リスクについての認識は？

- ①重要な経営リスクとして認識していた ②ある程度認識していた
③あまり認識していなかった ④ほとんど認識していなかった

問 2 紛争発生前に懸念していたリスクは？ ※複数回答可

- ①原油・燃料価格の上昇 ②電力・エネルギーコストの上昇
③原材料・部品等の調達リスク ④海外物流の混乱 ⑤為替変動
⑥海外取引への影響 ⑦特に懸念していなかった
⑧その他（ ）

【イラン紛争発生後（令和8年2月28日以降）の状況について】

問3 紛争発生後の事業活動への影響は？

- ①大きな影響があった ②一定程度の影響があった
③影響は限定的だった ④影響はなかった

問4 紛争発生後の影響は？ ※複数回答可

- ①原材料・部品価格の上昇 ②燃料・エネルギー価格の上昇 ③物流費の上昇
④原材料・部品等の調達遅延 ⑤仕入先・調達先への影響 ⑥海外取引への影響
⑦販売価格への影響 ⑧生産・供給体制への影響 ⑨投資計画・事業計画への影響
⑩影響はなかった ⑪その他（ ）

問5 紛争発生後の対応は？ ※複数回答可

- ①販売価格への転嫁 ②調達先・仕入先の変更や分散化 ③在庫確保
④代替材料・部品への切替 ⑤エネルギー使用量の削減
⑥事業計画の見直し ⑦BCP（事業継続計画）の策定・見直し
⑧特別な対応は行っていない ⑨その他（ ）
-

【現在の状況について】

問6 紛争発生後（2月28日以降）と現在の影響の変化は？

- ①影響はほぼ解消した ②影響は徐々に改善している
③紛争発生後と同程度の影響が続いている
④むしろ影響が拡大している ⑤その他（ ）

問7 現在も依然として影響が残っているものは？ ※複数回答可

- ①原材料・部品価格の上昇 ②燃料・エネルギー価格の上昇 ③物流費の上昇
④原材料・部品等の調達遅延 ⑤仕入先・調達先への影響 ⑥海外取引への影響
⑦販売価格への影響 ⑧生産・供給体制への影響 ⑨投資計画・事業計画への影響
⑩影響はなかった ⑪その他（ ）
-

【今後について他】

問8 今後、地政学リスクに備え強化すべき取組は？ ※複数回答可

- ①調達先・仕入先の多様化 ②国内調達の強化 ③サプライチェーンの見える化
④在庫・備蓄体制の強化 ⑤エネルギー調達の多様化
⑥BCP（事業継続計画）の策定・見直し ⑦情報収集体制の強化
⑧海外展開地域の見直し ⑨特に対応予定はない
⑩その他（ ）

問9 今後、同様の地政学リスクが発生した場合、事業継続に対する懸念は？

- ①非常に懸念している ②ある程度懸念している
③あまり懸念していない ④全く懸念していない

問10 国・自治体に特に期待する支援は？ ※複数回答可

- ①エネルギー価格高騰への支援 ②サプライチェーン強靱化支援
③海外情勢・リスク情報の提供 ④資金繰り支援 ⑤補助金制度の充実
⑥税制上の支援 ⑦特にない
⑧その他（ ）

問11 BCP（事業継続計画）の策定状況は？

- ①策定済みで定期的に見直している ②策定済みだが見直しは行っていない
③現在策定中である ④必要性は認識しているが未策定 ⑤策定予定はない

問12 今回のイラン紛争を踏まえ、企業経営への影響や今後の課題、国・自治体を求める支援等について、ご自由にご意見をご記入ください。

•

•

•

以上